

## 25. 地域医療福祉の推進

### (1) 地域連携クリティカルパス推進事業

医療機関から在宅へ安心して戻る切れ目のない医療を提供し、医療機関の機能分担と連携を図るツールとして、湖東医療圏の実態に即した適切な地域連携クリティカルパスのあり方を検討し具現化することを目的に実施した。地域連携クリティカルパスとは、急性期から回復期、維持期に至る医療連携クリティカルパスに保健・福祉サービスを含め、関係者と利用者が共同して作成するケア計画とする。

当圏域では、「脳卒中地域連携クリティカルパス」の開発検討を、平成19年度から行い、平成22年6月から平成23年8月に試行運用を経て、平成23年10月から「脳卒中湖東地域連携クリティカルパス」運用を開始し、平成24年度は定着に努めた。平成25年5月には、県下統一パス様式「滋賀県脳卒中地域連携パス」が作成されたことを受け、様式変更について検討を重ね、平成25年11月より県下統一パスに様式を改め運用を開始した。

#### ① 湖東地域脳卒中地域連携検討会

脳卒中患者が住み慣れた地域で安心して医療や介護・福祉が受けられるよう、治療やリハビリテーション、看護・介護などに関わる機関が効果的・効率的な連携を行い、安心して転院や在宅復帰につながるよう関係者のネットワークの構築を図るとともに、切れ目のない支援体制の充実に向けて検討する。

- ・開催日
  - ①ワーキング部会(第1回) 令和元年 7月19日(金) 16:30～18:30
  - ②ワーキング部会(第2回) 令和元年11月22日(金) 16:30～18:00
  - ③検討会 令和2年 3月13日(金)の予定だったが書面会議に変更
- ・場 所
  - ① 彦根市立病院3階会議室
  - ② 彦根市立病院3階会議室
- ・検討メンバー 医療機関(脳外科医師、看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、社会福祉士)、老人保健施設、訪問看護ステーション、彦根愛知犬上介護保険事業者協議会、彦根愛知犬上介護支援専門員連絡協議会、地域包括支援センター、湖東地域リハビリ推進センター、県立リハビリテーションセンター、湖東健康福祉事務所
- ・検討内容
  - ・地域連携クリティカルパス運用状況と連携上の課題について
  - ・急性期－回復期－維持期(在宅)の連携について
  - ・脳卒中地域連携クリティカルパスを使った患者評価、支援者評価について
  - ・効果的な住民啓発と再発予防支援 等

### (2) 入退院支援ルール評価・検討事業

在宅医療や介護が必要な住民が、退院後も機能を維持向上し、安心して過ごせるよう、在宅療養環境を早期に整備する体制が必要である。そこで、病院(看護部)と介護支援専門員が入退院支援にかかる協議検討を行い、病院での治療から在宅療養へのスムーズな連携を図ることを目指し、入退院支援ルールを策定することを通して、病院とケアマネジャーの連携を強化することを目的とする。

当圏域では、平成27年度より病院(看護部)と在宅(ケアマネジャー)が入退院支援の現状の意見交換を行う中で、「病院とケアマネジャーの入退院支援のための手引き」を策定し、平成28年度より運用を開始している。

#### ① 医療と介護の連携に関するアンケート調査

「病院とケアマネジャーの入退院支援のための手引き」運用後の病院とケアマネジャーの連携状況を把握するために実施した。

- ・調査時期 令和元年7月
- ・調査対象
  - (1) 居宅支援事業所および小規模多機能事業所、地域包括支援センターに所属する全ての介護支援専門員
  - (2) 病院の看護部長および病棟看護師長、退院調整部門の医療福祉相談員等
- ・調査内容
  - (1) 令和元年6月の担当ケース数と6月中に入退院したケースの状況
  - (2) 担当ケースが入退院した際の病院と介護支援専門員の情報共有の状況
  - (3) 病院と介護支援専門員との連携における課題
  - (4) 入退院支援ルールの運用状況
  - (5) 退院後情報提供書提出状況 等

## ②湖東地域入退院支援ルール評価・検討事業合同会議(コア会議)

「湖東圏域における病院とケアマネジャーの入退院支援のための手引き」を活用した地域連携の円滑な推進を図るため、運用上の課題を明らかにし、課題解決に向けて関係者間の共通認識の形成と役割分担の明確化に向け検討する場である。

- ・開催日 第1回 令和元年5月17日(金) 10:00～12:00  
第2回 令和元年11月15日(金) 10:00～12:00
- ・場 所 くすのきセンター(彦根市保健・医療複合施設)3階会議室
- ・検討メンバー 管内4病院(医療連携室等看護師、社会福祉士)、彦根愛知犬上介護保険事業者協議会、彦根愛知犬上介護支援専門員連絡協議会、居宅介護支援事業所、小規模多機能型居宅介護事業所、地域包括支援センター、滋賀県病院協会、湖東健康福祉事務所
- ・検討内容
  - ・取り組みの目標設定、取組内容の検討
  - ・医療と介護の連携に関するアンケート結果の評価・分析
  - ・拡大会議の企画 等

## ③湖東地域入退院支援ルール評価・検討事業合同会議(拡大会議)

「湖東圏域における病院とケアマネジャーの入退院支援のための手引き」の運用状況を評価し、その効果と課題、解決策を病院の看護師、相談員等と地域の介護支援専門員が意見交換し、よりスムーズな連携について検討する場である。

- ・開催日 第1回 令和元年6月25日(火) 14:00～16:30  
第2回 令和2年2月17日(月) 13:30～16:30
- ・場 所 彦根市立病院医療情報センター多目的室
- ・検討内容 第1回 基礎研修会
  - ・「湖東圏域における病院とケアマネジャーの入退院支援のための手引き」について
  - ・各病院の病床機能について
  - ・入退院支援における病院とケアマネジャーの役割について
  - ・病院関係者と介護支援専門員との意見交換第2回 全体研修会
  - ・報告「湖東圏域における病院とケアマネジャーの入退院支援の現状と課題」
  - ・事例報告
  - ・病院と介護支援専門員との意見交換
- ・対 象 病院:退院支援に関わる職員(看護師、医療相談員、その他)  
地域:居宅介護支援事業所および小規模多機能型居宅介護事業所、地域包括支援センターに所属する全ての介護支援専門員、行政関係者
- ・主 催 湖東健康福祉事務所(彦根保健所)  
彦根愛知犬上介護保険事業者協議会(在宅医療福祉職応援事業)  
一般社団法人滋賀県病院協会(退院支援機能強化事業)
- ・参加者 第1回 97人 第2回 115人

### (3) 地域リハビリテーション提供体制整備推進事業

- ・開催日 令和2年2月14日(金)
- ・場 所 くすのきセンター(彦根市保健・医療複合施設)
- ・検討内容 疾患別多職種学習会「褥瘡予防・治療のための福祉用具の活用とスキンケアの基礎知識」  
講師:彦根市立病院 Ns
- ・対 象 介護保険事業所(ケアマネ、介護職等)、地域包括支援センター職員等
- ・主 催 湖東地域リハビリ推進センター、湖東健康福祉事務所
- ・参加者 30人

### (4) 湖東圏域地域包括ケア等担当者会議

管内の市町が、高齢者の尊厳の保持と自立生活の支援の目的のもとで、可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるための地域包括ケアシステムの構築を推進していけるよう、市町の取り組みの情報交換や課題の共有、広域的に取り組むべきことの検討等を行う。

- ・開催日 原則、月1回 第3木曜日 9:30~11:30  
令和元年5月21日、6月28日(1回目の認知症施策担当者会議)、7月18日、8月8日、9月19日、10月17日、11月21日、12月19日、1月16日、1月30日(2回目の認知症施策担当者会議)2月20日、3月19日
- ・場 所 くすのきセンター(彦根市保健・医療複合施設)
- ・検討内容 医療と福祉の連携推進に関すること  
認知症施策に関すること  
介護予防に関すること  
地域リハビリテーションの推進に関すること  
その他、地域包括ケアシステムの構築に関すること
- ・参加者 市町および湖東健康福祉事務所担当、議題により、湖東リハビリテーション推進センター担当、在宅医療福祉職応援事業委託事業者担当、彦根市地域包括支援センター担当 等  
認知症疾患医療センター、認知症初期集中支援チーム等

### (5) ことう地域チームケア研究会

湖東地域の住民が、どんな状態でも自分らしく、いきいきと暮らせるしくみづくりのために、関係者がお互いの不安や不便を分かち合ったり、関係職種への理解を深め、チームづくりを進めること等を目的に、顔の見える場から手をつなぎ合える関係を目指して開催。当所は、世話人として協力している。

- ・場 所 くすのきセンター(彦根市保健・医療複合施設)研修室
- ・検討内容 話題提供、参加者による意見交換および結果発表、自己紹介タイム
- ・話題提供のテーマと担当団体 \* 研究会終了後、世話人会開催

開催日 (18:30~20:30)	テーマ等	担当団体	参加者
5月30日(木)	新たな時代の連携を語ろう！ 地域包括ケアシステムを支える「医療・介護・福祉の力」	ことう地域チームケア研究会世話人会	93
7月11日(木)	薬局からの情報発信 「そうだ！薬剤師さんにきいてみよう！」	彦根薬剤師会	88
9月14日(土) 14:00~16:00	新たな時代の連携を語ろう！ 地域包括ケアシステムを支える「地域の力」	彦愛犬介護支援専門員連絡協議会・市町地域包括支援センター	93
11月14日(木)	「意思決定支援について」 ～ACP(アドバンス・ケア・プランニング)とは～	湖東圏域4病院相談支援部門・訪問看護ステーション連絡協議会・湖東健康福祉事務所・ACPプロジェクト会議メンバー	106
令和2年 1月16日(木)	医療連携フォーラム2019 「地域で支える口腔医療の構築を目指して」	彦根歯科医師会・滋賀県歯科衛生士会・湖東圏域のリハビリ職	88

※3月12日(木)のことう地域チームケア研究会は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

- ・事務局 彦根愛知犬上介護保険事業者協議会(在宅医療福祉職応援事業)、彦根市医療福祉推進課

## (6) 圏域在宅医療福祉推進事業

### ① 湖東地域人生の最終段階における医療・ケアの普及啓発プロジェクト会議

湖東地域において、地域住民が可能な限り住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう自分の医療やケアの受け方について考え周囲とも話しそれを表示できるように、まずは医療介護関係者がACP(アドバンスケアプランニング)を理解し実践できるようプロジェクト会議を立ちあげ人材育成に関する取り組みについて検討する。

- ・開催日
  - ①令和元年5月20日(月) 16:00～18:00
  - ②令和元年7月8日(月) 16:00～18:00
  - ③令和元年9月2日(月) 16:00～18:00
  - ④令和2年1月21日(火) 16:00～17:30
  - ⑤令和2年3月23日実施予定だったが新型コロナウイルス感染症の関係で中止。  
代わりに書面報告。
- ・場所 くすのきセンター3階研修室、会議室
- ・検討メンバー 管内4病院、訪問看護ステーション、彦根愛知犬上介護支援専門員連絡協議会、地域包括支援センター、彦根愛知犬上介護保険事業者協議会、湖東健康福祉事務所
- ・検討内容
  - ・「人生の最終段階における医療の決定プロセスに関するガイドライン」の啓発
  - ・医療介護関係者の人材育成
  - ・効果的な啓発媒体の検討
  - ・その他看取りに関する必要な事項 等

### ② 第41回ことう地域チームケア研究会

- ・開催日 ①令和元年11月14日(木) 18:30～20:30
- ・場所 くすのきセンター研修室
- ・メンバー ACPプロジェクトメンバー
- ・内容 寸劇

### ③ 関係者向け意識調査の実施

- ・調査時期 令和元年9月～10月
- ・調査対象 病院医師、病院看護師、診療所医師、訪問看護ステーション、介護支援専門員  
地域包括支援センター
- ・調査内容
  - (1)アドバンスケアプランニング認知度、実施状況
  - (2)本人との話合いの実施状況
  - (3)情報の共有方法
  - (4)人生の最終段階における医療や療養における支援の状況
  - (5)人生の最終段階の意思決定支援にかかる教育・研修の機会について
  - (6)人生の最終段階の意思決定支援にかかる考え
- ・回答率 74.4%(448人/602人)